

## 令和 4 年度 授業改善推進プラン

## 1 本校における課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>叙述に基づいて正確に読み、叙述を根拠に自分の考えをもつ力が不十分である。</li> <li>必要な情報を取捨選択する力が不十分である。</li> <li>言葉の知識や語彙が不足しているため、適切に読み取ったり、自分の考えを表現したりする力が不十分である。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎的な知識は身に付いているものの、資料を正確に読み取ったり、関連付けて考えたりすることに課題がみられる。</li> <li>資料をもとに自分の考えたことを文章で記述したり、図表などに表したことを使って説明したりすることが不十分である。(中学年)</li> <li>資料をもとに自分の考えたことを根拠や理由を明らかにして論理的に、文章で記述したり説明したりすることが不十分である。(高学年)</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>かけ算九九が十分に定着していない。そのため、かけ算の筆算や余りのあるわり算、わり切れるまでわり進むわり算の計算能力が十分ではない。</li> <li>文章問題を線分図や数直線に表す能力が低い。</li> <li>立体図形の方向や位置に関する用語や特徴が理解できていない。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>科学的な体験や経験が少ない。</li> <li>実験の目的を理解し、自分で実験方法を考える力が不十分である。</li> <li>得られた実験結果を分析して、自分の考えをもつ力が不十分である。</li> </ul>

## 2 各教科の具体的な授業改善

	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉や図表で表された情報を多面的・多角的に読み取る力</li> <li>読み取ったことと自分の経験や知識と統合させて考える力</li> <li>考えたことを学んだ表現方法を生かして他者に伝える力</li> <li>語彙力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言葉や図表で表された情報の中で、必要だと思うことにサイドラインを引いたり、表にまとめたりすることで、必要な情報を取捨選択する学習を行う。</li> <li>読み取る時に、経験したことや既習の知識と関連付けて考える学習を行う。</li> <li>各単元の学習課題に既習事項が生かせるようなものを設定する。</li> <li>言葉集めや詩、短歌や俳句の暗唱などを取り入れる。本に親しみ、進んで読書ができるように校内外の図書館と連携する。</li> </ul>

	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料から情報を正確に読み取る力</li> <li>資料をもとに自分の考えを表現する力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図、グラフ、年表など、資料の種類ごとに読み取り方を確認するとともに、読み取る機会を多く設定する。</li> <li>資料を読み取り、その資料を説明したり、自分の考えをまとめたりする活動を多く取り入れる。(中学年)</li> <li>資料から分かったことを確認し、根拠や理由を明らかにして記述する活動を多く取り入れる。(高学年)</li> </ul>